

会報

明石のぼうさい

編集発行/明石防火協会(明石市消防局予防課内)
〒673-0044 明石市藤江924番地の8
TEL(078)918-5272 FAX(078)918-5983
ホームページアドレス: <https://www.akashi-bouka.jp/>



令和7年度 防火ポスター



福田保育園 年長
阿部 夢輝



錦浦小学校 6年
西海 瑚奈



望海中学校 2年
橋口 由依



二見小学校 5年
西尾 優歩



王子小学校 5年
池田 結菜



王子小学校 4年
棚橋 琴音



防火協会恒例の主催行事として火災予防運動啓発用ポスターの募集を行いました。審査は、令和七年十月一日(水)に行われ、審査員により左記の方々を明石市長賞ほか、各賞に選出されました。

令和7年 火災・救急・救助の統計

令和7年中における明石市内で発生した火災・救急・救助の概要がまとまりました。

令和7年中の火災件数は44件、死者0名、負傷者5名となりました。

火災の概要

●前年度の比較(件数)

区分	令和7年	令和6年
建物	31	25
林野	0	0
車両	6	4
船舶	0	0
その他	7	17
合計	44	46

救急の概要

●前年度の比較(出動件数)

区分	令和7年	令和6年
急病	11,887	11,864
一般負傷	3,229	3,115
交通事故	959	971
自損行為	151	131
加害	48	64
労災	110	116
火災	37	31
運動競技	88	69
水難	13	10
自然災害	0	1
転院搬送	1,690	1,749
医師搬送	14	9
その他	417	403
合計	18,643	18,533

救助の概要

●前年度の比較(出動件数)

区分	令和7年	令和6年
火災(建物)	4	3
火災(建物以外)	0	0
交通事故	31	27
水難事故	14	7
風水害等自然事故	0	0
機械による事故	0	2
建物等による事故	76	111
ガス及び酸欠事故	0	1
破裂事故	0	0
その他の事故	139	152
合計	264	303



火災件数は44件で前年の46件から2件減少しました。過去10年間の合計は621件で、1年間の平均は約62件となり、平均より下回りました。火災による死者数は、前年に続き0名、負傷者は5名で前年の4名から1名増加しました。救急出動件数は、18,643件で前年より110件増加しました。事故種別で一番多いのは、急病11,887件、次に一般負傷3,229件、転院搬送1,690件となっています。



明石市消防局

急な病気やケガ... 救急車を呼ぶべき病院に迷ったほうがいい

救急安心センターひょうご

シャープ ナナ イチ イチ キュー

#7119

救急医療相談・医療機関案内ダイヤル

24時間 365日対応

直通ダイヤル ☎078-331-7119

救急医療相談 医療機関案内

緊急性や受診の必要性についてアドバイス 受診可能な医療機関の案内

2025年7月11日(午前9時)から兵庫県全域で#7009が利用できます

あなたのスマホが 命のボタンに Live119

通報現場を「見える化」する新しい映像通報サービス

利用者側は アプリ不要で 簡単

通報現場の映像をリアルタイムに伝えていただくシステムです

使用法は 119番通報はつないだまま

消防から通報者のスマートフォンのSMS(ショートメッセージ)にURLを送ります

同意するを押して撮影スタート

撮影の映像が指令センターに送られてきます

迅速な消防・救急活動するためにご協力お願いします

映像送信にかかる通信料は通報者の方の負担となりますのでご了承ください。

お問い合わせ先 明石市消防局 情報指令課

☎078-921-0119 FAX 078-927-0119

救急安心センターひょうご

病院に行くか迷ったら #7119 に相談を

24時間 365日 医師・看護師が対応しています



● 消火器の取扱い訓練



● 煙避難体験



● 防災講話



● 消防局情報指令室の見学



● 屋外消火栓の取扱い訓練



● スプリンクラー設備の見学

令和七年十月二十八日(火)から三十日(木)までの三日間、明石市消防局において、市内の事業所における消防用設備の知識や技法などを習得してもらうことを目的として、自衛消防隊訓練

自衛消防隊訓練研修会を実施

研修会を開催しました。当日は、明石防火協会に加入している三十二事業所から百六十二名が参加し、消防用設備の取扱いや防火防災に関する知識を学びました。

自衛消防隊新任訓練を実施

コベルコ建機株式会社大久保事業所 三菱マテリアル株式会社明石製作所 明石市消防局において、令和七年四月二十三日(水)コベルコ建機(株)大久保事業所、令和七年十月十五日(水)三菱マテリアル(株)明石製作所の新入社員を対象に、自衛消防隊員としての基礎的な技術習得と厳しい環境下において規律や協調性を身に付けることを目的として、自衛消防隊新任訓練を実施しました。

午前中には、自衛消防隊に関する基礎知識の講義を受けた後、消防用設備の取扱訓練と負傷者の搬送法を学び、さらに自衛消防隊員としての規律について訓練儀式を通して学びました。午後からは、自衛消防隊員として必要な体力を養うための体力錬成を実施した後、心肺蘇生技術を習得する市民救命士講習を受講し、市民救命士の資格を取得しました。



三菱マテリアル(株)明石製作所(令和七年十月十五日(水))の訓練風景

コベルコ建機(株)大久保事業所(令和七年四月二十三日(水))の訓練風景

令和七年度工場・危険物部会合同視察研修

防災・減災に対する意識を向上させることを目的として、工場部会と危険物部会の合同による視察研修を令和七年十一月二十八日(金)に実施し、延べ二十七名が参加しました。今回の視察研修の訪問先は、午前中は南あわじ市にある「うずしおクルーズ」、午後からは淡路市にある「北淡震災記念館 野島断層保存館」です。

行動について学びました。さらに、阪神淡路大震災時に野島断層のある北淡町の役員職員であった広岡氏から、語りべとして発災時から復旧に至るまでの経緯や当時の状況について鮮明な記録を伝えていただきました。今回の視察研修を通じて、自然の脅威を体感し、防災・減災の重要性について再認識することができました。

「うずしおクルーズ」の出発地である南あわじ市福良港は南海トラフ地震時には、およそ八メートルの津波が到達し、県内最大の被害が出ると想定されている地域です。兵庫津波防災インフラ整備計画の重点整備地区として令和六年十一月、全長約一キロメートルの防波堤(高さ約六メートル)が完成し、航行中その全景を確認することができました。また、福良港に併設されている津波防災ステーション「うずまる」では、上映される映像や建物構造を通じ、津波時における垂直避難の重要性を確認することが出来ました。



令和八年明石市消防出初式を開催

令和八年一月十一日(日)午前九時三十分から明石市民会館中ホールにて、明石市消防出初式が挙行されました。本年は、明石市役所新庁舎建設工事に伴い、式典のみの開催となりました。式典では、表彰授与式、市長式辞、消防長誓いのことば、来賓祝辞、消防団長挨拶、万歳三唱など、盛大に執り行われました。その後、山口大学大学院 創成科学研究所 瀧本 浩一氏をお招きし、「地域防災・減災と消防団」という消防団に期待すること」という

テーマで消防団員を対象に講演が開催されました。講演は消防団の活動についての内容が中心でしたが、災害に対する備えは企業の防災に通じるものが多くあり、出席いただいた防火協会会員事業所の皆様も大変興味深く講演内容に耳を傾けていました。なお、式典では危険物施設の安全管理に功績のあった事業所で、長年にわたり火災予防に尽力した事業所が表彰されました。【表彰事業所は次のとおり】

株式会社大和化成研究所 明石工場

